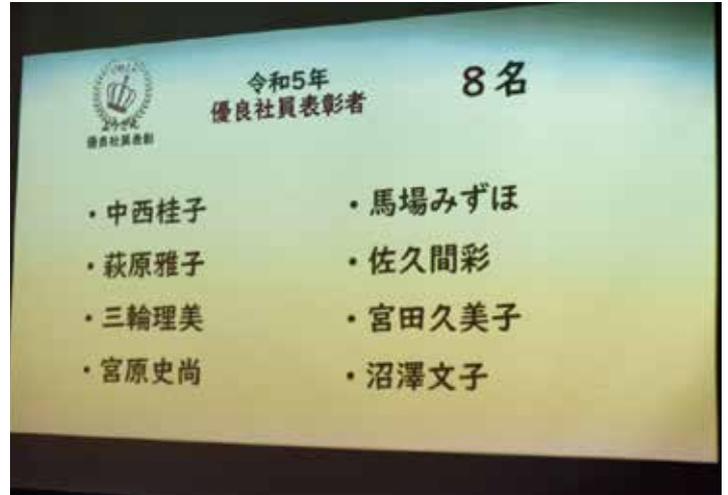


2023年度優良社員表彰を行いました



2023年優良社員表彰を12月1日に行いました。今年も勤務年数や資格等選考基準を設けて優良社員を事業所長に推薦してもらいました。8名の表彰を受けた皆さま、おめでとうございます。

私は表彰を受ける職員の背景を知らなかったので、面談に行かせて頂きました。そこで一緒に働く所長が「この人は〇〇が良い」と思う点や、「それ以外にも〇〇なところが凄いです」なんていう話も聞いて大変良かったです。人を笑わせる力、喜ばせる力、同じ職員に気遣える、

前向きに取り組む姿勢、など、良いところを聴くことができました。私自身も表彰式当日に向けて、気持ちを向ける準備も出来ました。面談の時間を頂き、ありがとうございました。

優良社員を選ぶ難しさが所長にはあります。選ぶからには、所長自身も自分のことを律しながら仕事に励めたらいいのかなと思いました。全職員に向けて、毎年このような機会があればいいと思うので、お互いのことを表彰出来るような雰囲気づくりを変わらず続けていきたいです。(砂川)

特別養護老人ホームモデラート



特別養護老人ホームモデラートでは今までの生活歴や在宅での生活スタイルが継続出来るようにユニットケアを取り入れています。ユニットケアとは入居者様一人一人の個性や生活リズムに沿ったケアであり、できるだけその人らしい生活が継続できるように支援していくケアです。入居者様お一人お一人に24時間シートを作成し、個別ケアの実践を目指しています。日々の関わりの中で入居者様の思いや意向を汲みとったケアが行えるよう、職員間で連携を取りながら一生懸命頑張っています。

その人らしい生活を支えながら毎日の生活に彩りが出るように季節の変化に応じたしつらえの工夫や行事、レクリエーション等の企画も行っています。先月は近くの神社へ初詣に出かけました。なかなか外出の機会を作るのが難しい中ではありますが、少しでも入居者様に季節を感じていただけたら幸いです。今後も入居者様が楽しめるレクリエーションを企画して行きたいと思えます。(須藤)



🌸 暮らしのサポートようざん

2024年1月00日(木)

皆さん、こんにちは!

本日のお客様は、倒れかけている木枠の壁の補強でした。以前に起きた強風でとても怖い思いをしたとの事でしたので、私達【暮らしのサポートようざん】が補強作業を行ってきました。傾きを改善し、フェンスが倒れてこない様しっかり補強したので、お客様にも安心していただけたと思います。(≧▽≦) ご予算に応じてプランをたてさせていただきます。お困りごとがありましたら、ぜひご相談ください。きっとご満足して頂けると思います。(吉田)



🍷 ケアサポートセンターようざん並榎

小寒の候、ひたすら春を待ちわびている今日この頃、皆様は、元気にお過ごしですか? 私たちケアサポートセンターようざん並榎のスタッフは、誕生日会や福笑いなどのゲームで利用者様と年を越し、ゆったりとした時間を過ごしました。

こんなに寒いと鍋物が食べたくありませんか? エビにホタテに鱈に椎茸に…ハツ!? よだれが…(ゴシゴシ)…コホン! 来月は、温かい鍋でもしようかと考えています。

これからも、利用者様とスタッフで協力し、楽しく、笑顔溢れるレクリエーションをして楽しみたいと思っています。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症の扱いが五類引き下げとなり大分立ちましたが、依然その脅威は残っています。手洗い、消毒を忘れず、安全で健康な日々を過ごしてください。(後藤)



👩‍🦱 デイサービスようざん並榎



皆様こんにちは。デイサービスようざん並榎です。今年のお正月は能登半島での地震など悲しいニュースが続きました。改めて防災対策や災害時の対応など常に危機意識を持って、皆様が安心安全に過ごしていただけるよう努めていきたいと思えます。年始めはデイサービスようざん並榎恒例の獅子舞が登場し、皆様の健康祈願をさせていただきました。またお正月ならではの福笑いやおみくじ、かるた大会やビンゴ大会を行い大いに盛り上がりました。おやつレクリエーションでは、おしるこや甘酒を提供させていただき『懐かしいね』『温まるね』と喜んでいただきました。他にもイチゴのパフェの提供や新年会では職員による様々な出し物を披露させていただきました。皆様に少しでも喜んでいただけたらとの思いで、職員一同練習を重ねてきました! また別の日には、ダンス講師の小嶋先生にお越しいただき、ゆるやか体操を教えてくださいました。音楽に合わせて楽しく身体を動かすことができ『身体が軽くなった!』と心もからだもほぐれ、毎回大好評です。皆様が『ようざんに来て良かった』と思っていただけるような介護を目指して、今年も一日一日を大切にしていきたいと思えます。今年もよろしくお願いたします。(清水)



🎉 ナーシングホームようざん



2024年、新しい年を迎え早くも一か月半が過ぎようとしています。皆様いかがお過ごしでしょうか？ナーシングホームようざんには、様々な障害や病気を抱えた利用者様が30名生活しています。定期巡回においても同様で、中には独居や老々介護をしているケースも少なくありません。残存機能の維持や改善、また残存機能を活かした介護支援や、免疫力の向上を心掛けています。この時期、天候が不安定で寒暖差や気圧変化に伴う体調変化なども見られます。コロナ等の感染症や早くも花粉症なども広がってきています。そこで、免疫力を高め健康を維持するためには、どうしたらいいのでしょうか？運動を適度に行うことが重要、ということで、ナーシングホームようざんでは、昨年末より歌体操を実施しています。

誰もが楽しく参加できるように、昭和時代の懐メロや童謡などと体操を組み合わせた歌体操を行っています。利用者様の方から「今日は体操しないの？」「体操はまだ？」等と声をかけられ、今では日課となって



います。

また、日々の免疫力アップには、笑いが良いとされています。少なくとも一日一回は利用者様に心の底から笑って頂けるような工夫もしています。例えば、ゲーム性を持たせたレクリエーションや、利用者様の生活習慣、特技、職歴等を通して自然と笑いを引き出すレクリエーションなどで盛り上がり、昔を回想させるようなレクリエーションを行ったり、戸外へドライブに出掛け季節感を楽しんだりして頂いています。

これからも利用者様一人一人に健やかに過ごしていただけるよう、職員一同創意工夫して参りたいと思います。今後もナーシングホームをよろしくお願ひします。お近くへお越しの際は、ぜひお立ち寄りくださいませ。(石井)

🎉 スーパーデイようざん栗崎



皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか？寒い中、今月も元気に通って下さった利用者様、送り出しやご準備を手伝って下さったご家族様、いつもありがとうございます。お陰様で1月もたくさんのイベントが出来て、利用者様も職員も笑顔いっぱい盛り上がりました！新年会、鏡開きでは、今年の抱負をみなさんの前で発表しました。そして、スーパーデイ栗崎の名物「手打ちうどん作り」では、利用者の皆様と一緒に粉から製麺し、こしのあるおいしい手打ちうどんを美味しく頂きました。毎日が笑い声で絶えず、今月も本当に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

スーパーデイようざん栗崎は平成20年5月から15年に渡り、皆さまに愛され、支えられてきました。仲間を大切にすること・優しく温か



いケアを提供することを理念に運営して参りましたが、諸般の事情により2月末をもって閉鎖の運びとなりました。

15年間長きに渡りご利用して下さいました皆様、そのご家族様、ケアマネジャー様、一緒に活動を盛りあげて下さいましたボランティアや学生の皆様、温かく見守って下さった地域の方々のご厚情に感謝の気持ちでいっぱいです。また別の場所で、少しでもお役に立てることがあれば幸いです。これからも皆様のご健康とご多幸を、職員一同心から願っております。長い間、本当にありがとうございました。これからもようざんを宜しくお願ひ致します！（長谷川）

ケアサポートセンターようざん大類



今年は暖冬だと言われてますが、朝晩は大分冷え込み寒暖差があります。皆様体調は大丈夫でしょうか？

さて、私達ケアサポートセンターようざん大類では、1月に誕生日を迎えた利用者様が5名いらっしゃいます。皆様お元気な方達ばかりです。その中に何と100歳を迎えた利用者様がいらっしゃいます。とても100歳には見えずしっかりされていて手先も器用で制作活動など職員と共に一生懸命に行ってください。これからも益々元気にご活躍されることと思います。

レクリエーションで行った書き初めでは利用者様一人一人がとても真剣にまた楽しそうに一生懸命書いて下さり、素晴らしい作品に

なりました。

まだまだ寒い日が続きますが利用者様と共に職員一同これからも色々な事に取り組み利用者様に喜んで頂けるよう努力して参ります。(中村)

特別養護老人ホームアンダンテ



立春を迎え春の兆しがうかがえる時期となりましたが、「春は名のみの風の寒さや～」といったところですね。いかがお過ごしでしょうか？

昨年、新型コロナウイルス感染症が5類相当となったことで、ようやく慰問行事を実施することができました。

何といても皆様が楽しみにしている、松本梅頌先生による歌と三味線・尺八の演奏会を、1月11日に開催できました。4年ぶりとなる久々の演奏会に参加された利用者様も職員も目をキラキラ輝かせ、満面の笑顔で声を張り上げて歌い楽しんでいらっしゃいました。心身

のリフレッシュができました。これからも、皆様の楽しみや活性化の為にレクリエーションや慰問活動を活発に実施したいと思います。

昨年10月に、特別養護老人ホームアンダンテでは居室面会を実施したところ、大変好評でした。また、居室面会を実施して欲しいとの要望が高まり、2月からは居室立入面会を実施することにいたしました。利用者様やご家族にとって、家族で過ごせる時間は何にも代えがたい大切な時間です。元気な顔を見せ合う楽しみが、ますます元気に過ごす秘訣と確信しています。職員は勿論、来所するご家族も健康に留意していただき、日頃の感染対策をしながら実施しています。(佐藤)

居宅介護支援事業所ようざん

温暖化の影響か暖かい日も多くなっていますが、2月は一年のうちで最も寒さが厳しい季節と言われています。暦の上では3日に節分、4日には立春を迎え春の訪れも期待されるのですが、まだまだ油断はできないようです。近年は感染症や自然災害が絶えず厳しい状況が続いていますが、介護保険制度では介護施設における事業継続計画(BCP)も義務付けられ、緊急時に利用者様の安全や命が守られサービスの継続が出来るよう、日頃よりしっかり準備をしています。「備えあれば憂いなし」ご家庭でも是非、準備をして頂ければと思います。どんな厳しい冬でも、春にはまた花が咲きます…皆様のご協力を得ながら、明るい気持ちで春を待ちたいと思います。(齋藤)

ケアサポートセンターようざん



新年早々石川県能登市で震度7の地震があり、ここ群馬県でも震度4を観測しました。被災地ではいまだに余震や救助活動などが続いています。より早い復興をと祈るばかりです。

ケアサポートセンターようざんでは、お正月にちなんで習字や干支の「龍」をモチーフにした壁画制作などを行いました。

習字では、利用者様・職員で、一年の抱負や好きな言葉を書きました。その中でも多く書かれたのは「安全」や「健康第一」などの言葉でした。利用者様方がいまだ達筆で素晴らしいと思いました。

壁画では、絵が得意な職員が龍の絵を下書きし、利用者様にちぎった折り紙をのりで貼りつけていただきました。作製中はみなさん一言も喋らず黙々と作業を行い、ものすごい集中力だな～と感心しました。

また、1月に誕生日を迎えた利用者様の誕生日会を開催しました!!
 今月は、プリンにストロベリーソースをかけたデザートを提供しま



した。みなさん美味しかったのかあつという間に完食していました。主役の利用者様も始終嬉しそうに笑みを浮かべ、私達職員も嬉しい気持ちになりました。

これからも引き続き利用者様方が楽しく幸せな気持ちで日々を送っていただけたらと思います。(武藤)

グループホームようざん飯塚



皆様こんにちは。大寒も過ぎ立春とは名ばかりの肌寒い日が続く相変わらず余寒が身にしみる昨今ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

新しい年が始まり、グループホームようざん飯塚では近くの神社に利用者様と一緒に初詣に行き、利用者様皆様が健やかで良い年にありますように願掛けをして参りました。

おやつレクリエーションでは、利用者様と一緒にイチゴやケーキをグラスにデコレーションし、彩り綺麗なイチゴのグラスケーキを作り、1月がお誕生月の利用者様のお誕生日会を催し楽しくお祝いをいたしました。また、「邪気払い」や「疫病退散」の意味を持つ縁起物である獅子舞の頭を男性職員が手作りし、お誕生日会の中で、利用者様お一人お一人のところへ行き無病息災を願って一生懸命に舞いました。利用者様もその獅子舞を眺めて、とても喜んでくださり楽しんでいただきました。

ランチレクリエーションでは、寒い時期に食べたくる物と言えば「鍋」ということで、カニを贅沢に使ったカニ鍋を利用者様に召し上がっていただきました。「すごく美味しい」とご好評をいただき、皆様大変喜んでいらっしゃいました。



これからも利用者様に健やかに充実した毎日をお過ごしいただけるよう、職員一同サポートしてまいります。皆様からの温かいご支援に心より感謝申し上げます。ご家族様におかれましても、お身体にお気をつけてお過ごし下さい。

今後もグループホームようざん飯塚をどうぞよろしく願いいたします。(佐藤)

スーパーデイようざん双葉



皆様こんにちは。寒い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん双葉は、元旦から営業しており、お正月を感じる福笑いやカルタ、書初めを行いました。

福笑いでは皆様童心に返って楽しみました。どうしても目隠しを取ってしまう利用者様もいらっちゃって(笑)新年早々笑顔が溢れました！書初めは久しぶりのお習字でしたが、皆様達筆な書を披露してくださいました。

1月はお誕生日の近い利用者様が2名いらっしゃいましたので、合同でお祝いしました。お二人とも、これからもお元気で笑顔を沢山みせてくださいね！

おやつレクリエーションでは、心と体が温まるようにと、お汁粉と肉まんを提供しました。お汁粉に入れる御餅はお豆腐と米粉で手作りし、肉まんはスーパーデイようざん双葉恒例の冷凍シュウマイを小麦粉を練った生地で利用者様に包んでいただき、ふかして召し上がって頂きました。「柔らかくて甘くて美味しいよ」「久しぶりに食べたよ」と



皆様、喜んでいらっしゃいました。

これからも季節を感じるレクリエーションを提供し、健康管理、感染症に気を付けながら安心・安全で楽しく過ごして頂けるよう努めて参ります。(三村)

ケアサポートセンターようざん中居



まだまだ寒さの厳しい日々が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん中居では、感染対策に努めながら利用者様に季節を感じていただけるイベントを行っています。

年明けには、毎年恒例の書初めを行いました。「難しいよ」とおっしゃいながらも思い思いに半紙に文字を書いて下さり、素敵な作品が沢山仕上がりました。また、今年は絵馬を製作し皆様の願い事を書いて頂きました。初めは「書く事ないよ」とおっしゃっていた利用者様もお話を伺ってみると「そういえば…」と様々な願い事が出てきて、一頭沢山の願い事を書いて下さる利用者様もいらっしゃいました。年初めの運試し！おみくじでは、まさかの結果も…！新年会では、ご高齢の方も食べやすい『大根餅』を利用者様と一緒に作り・食べるイベントを



行いました。初めてみる大根餅に皆様「美味しいよ」とあっという間に召し上がっていました。また、去年は行くことが出来なかった初詣にも今年は出掛けることが出来ました。

春の暖かさが待ち遠しい日々が続いています。体調を崩さぬようお気をつけてお過ごし下さい。ケアサポートセンターようざん中居ではこれからも、利用者様に安全で楽しく日々の生活を過ごして頂けるよう、スタッフ一同精進して参ります。(生方)

グループホームようざん

皆様こんにちは。今年もよろしくお願いいたします。

寒い日が続き体が硬くなってしまうことがあります。グループホームようざんでは今月は体操に力を入れ行いました。体を動かすことにより、拘縮対策や免疫向上につながり、健康に過ごすことができるようになります。ただ体操をするだけでなく歌を歌いながら行ったり、会話をしながら行うことにより脳トレにもなりますので、皆様お一人ずつのご様子を拝見しながら、随時対応しています。グループホームようざんの利用者様で風邪などの病気になる方はこのところいらっしゃらないので、早速効果が出ているのかなと思います。今年も利用者様職員一同元気に過ごしていきます。(掛川)



介護付き有料老人ホームグラシアようざん



介護付き有料老人ホームグラシアようざんでは、元日からイベント盛り沢山! ジュースで乾杯した後は、職員が龍の姿にデコレーションしたケーキを召し上がっていただき、楽しい新年の幕開けとなりました。

ドライブレクリエーションでは、近くの進雄(スサノオ)神社に初詣に行きました。今年は暖冬で風もなく、周囲には季節外れの菜の花が咲いていました。「いいお天気の日にゆっくりお参りでできてよかった」とのお声が聞かれました。

また、おやつレクリエーションとして、おしるこを作って召し上がっていただきました。おもちの代わりに白玉粉で作ったお団子を入れた、甘さ控えめのおしるこです。普段食の細い方も美味しい!とあっという間に完食していらっしゃいました。お正月の気分を味わっていただけでしょうか?

介護付き有料老人ホームグラシアようざんは、昨年10月にオープンした若い施設です。色々試行錯誤しながら、皆様が日々季節の移ろい



を感じ、穏やかに過ごせるよう工夫してまいります。ご意見等ございましたら、お気軽にお声がけくださいますようお願いいたします。(竹田)

訪問看護ケアサポートセンターようざん

皆様こんにちは! 訪問看護ケアサポートセンターようざんです。今回は体の冷えについてお話しします。

「冷えは万病の元」といわれるように、体の冷えは様々な不調を引き起こすといわれています。①体のこり: 体が冷えると血管が収縮し血行不良が起こり、筋肉が硬直してしまい、さらに血行が滞り体に強い痛みが引き起こされます。②免疫力の低下: ウイルスや細菌などの異物をブロックするリンパ球は体内の温度が下がると機能が低下して免疫力が低下し病気にかかりやすくなります。③内臓の調子が悪くなる: 内臓の中でも腸は体内の熱を作る役割を担っている器官なので、胃腸が冷えていると体温が上がりにくくなって胃腸の働きが低下し胃もたれや下痢などを起こしやすくなります。

そこで身体を温める方法ですが、まず体の『首』と名前が付く部位を温めることです。首、手首、足首はお三首と言われ、表面近くに太い動脈が通っていますから温めることで血流がよくなり体が温まります。あとは、私が毎日行っていることですが温かい紅茶にシナモンパウダーと生姜パウダーを入れたものを水筒で持ち歩いています。これを飲むと体の中からポカポカしてきますよ。皆様も体を温めてご自愛ください。(小須田)

ケアサポートセンターようざん双葉



皆さまこんにちは!ケアサポートセンターようざん双葉です。

少しずつ日脚が伸びる季節、春の訪れが間近に感じられるこのごろですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

ようやくコロナも全国的に少し落ち着きを見せ、ケアサポートセンターようざん双葉でもコロナ禍では行えなかった行事も徐々に行えるようになってきました。様々な行事を通じて、利用者様の笑顔が多く見られる事は嬉しい限りです。日々のレクリエーションでも笑顔を多く見せていただいています。壁飾りを作る創作レクリエーションでは、利用者様の出来る範囲でご参加頂き、パーツを作る段階では「これなに?」「何に使うの?」と半信半疑で手先を使っているうちに口数も少なくなり集中されます。完成した壁紙を見ると「すごい!」「こんなに立派なのが出来たのね!」と驚きと笑顔で達成感を味わって頂いています。

合唱(唱歌・歌謡曲)を行う時は普段口数が少ない利用者様も声を出して参加して下さいます。合唱は利用者様がとてもお好きで、あっという間にレクリエーションの時間が過ぎてしまいます。しかも一回も休むことなく皆様が歌い続けるので、伴奏と一緒に歌う職員も歌い疲れるほどです。利用者様の喉の強さには驚かされます。合唱を行う事で、利用者様の間に一体感が得られているのだと思います。この他のレクリエーションでも多くの笑顔を見せてくださいます。

これからも利用者様の笑顔を大切に、催し物やレクリエーションを行っていきたいと思います。笑顔が途切れることの無いよう感染症対策もしっかりと行っていきます。

長い冬もいよいよ終わりに近づいています。春の訪れを待ちながらどうかお健やかに過ごしてください。(山崎)

ケアサポートセンターようざん倉賀野



皆様、こんにちはケアサポートセンターようざん倉賀野のギョヴァニです。

最近、皆様のご気分は如何でしょうか?この厳しい寒さにお元気でいてほしいといつも祈っています。

先月25日に、ケアサポートセンターようざん倉賀野ではお楽しみ会を行いました。利用者様とカラオケ大会をしたり踊ったりお菓子など食べたりしました。

カラオケ大会は紅組と白組に分かれました。紅組と白組の代表はそれぞれ歌を唄って、歌い終わった点数を合計して、その結果白組が優勝しました!私は新しい技能実習生のライハン君と日本の歌「上を向いて歩こう」を歌いました。普段パーティや結婚式に着的インドネシアの伝統的な洋服<batik>を着て歌いました。ライハン君はまだ来たばかりだから少し恥ずかしそうです。お楽しみ会が終わってからもノンアルコールビールやジュースを飲んだりお菓子を食べたりしました。

この厳しい寒さでも利用者様と職員の笑顔であつたかい雰囲気



感じることができました。

また利用者様の笑顔や面白さがいっぱい見えるように次のイベントなどをいつも楽しみにしています。

これからも利用者様が元気でいていただけるように精一杯頑張っていきたいと思ひます。(ギョヴァニ)

特別養護老人ホームアダージオ



特別養護老人ホームアダージオでは先月新年を祝い、施設内の職員手作りのアダージオ神社にて初詣を行っています。今年も入所者様と職員と一緒に参拝し、健康や幸せを願いました。

神社では、おみくじを引いていただきました。大吉や中吉の結果には、皆様笑顔になり、幸運を感じることができたようです。その他にも

福笑いを行ったりして、楽しい時間を過ごすことができました。この特別なイベントは、新年を祝う素晴らしいイベントとして、今後も続けていきたいと思えます。

特別養護老人ホームアダージオは、伝統を大切にしながら、皆様が心地よく過ごせるよう、努めて参ります。(飯島)

ショートステイようざん並榎



皆様こんにちは。ショートステイようざん並榎です。皆様いかがお過ごしでしょうか。

2024年元日には能登半島地震があり多くの方が被災されました。被災された地域では断水によって口腔ケアが出来ておらず体調を崩してしまった方が多いとの事でした。その報道は口腔ケアの重要性について改めて意識させられる出来事でした。今後も職員間で声かけしあって口腔ケアに取り組んでいきたいと思えます。

また、ショートステイようざん並榎では、ホールで利用者様に馴染み

のある歌謡曲やオルゴールなどを流し、穏やかな気持ちになって頂けるよう心地よい空間作りに取り組んでいます。利用者様に笑顔になって頂けることが私たちにとっての仕事のやり甲斐になっていると感じています。

まだまだ、春先まで寒い日が続くと思えます。引き続きコロナやインフルエンザなどの感染症対策に努め、利用者様にとっての穏やかな環境づくりに職員一同、取り組んでまいりたいと思えます。利用者様の心に寄り添ったサービス提供ができるよう職員間で協力し合ってショートステイようざん並榎を盛り上げていければと思えます。今年もショートステイようざん並榎をよろしくお願ひします。(梅沢)

ケアサポートセンターようざん栗崎



今年龍年ですね！皆様お元気にお過ごしでしょうか？

インフルエンザやコロナウイルスや風邪が大流行していますが、ケアサポートセンターようざん栗崎では利用者様、職員ともにごんばって毎日元気に過ごしています。新年早々皆様と一緒に「かるた取り」をしたり「書き初め」をしたり「福笑い」などのゲームをしたりと楽しいお正月になりましたね♪

元旦恒例のニューイヤー駅伝で今年も華やかに始まりましたが、能

登半島大地震が起こり試練の一年のスタートになりました。テレビでニュースを見るたびに心が痛む場面も多いですが、それ以上に人間の前向きさと温かさ心打たれる毎日です。

利用者様との楽しい日々を笑顔で過ごしていけるよう、スタッフ一同努めていきたいと思っていますのでよろしくお願ひ致します。(中西)

ケアサポートセンターようざん藤塚



寒さも強まり、冬らしい時期になってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

能登半島の災害や、飛行機事故など、一年の始まりから暗い話題が続きました。今のところ高崎市では目立った災害などは起きていませんが、いつ、何が起きるかわからないので、災害対策をマメにしている方はもちろん、今までしてこなかった方も、これを機に準備してみても良いかもしれませんね。

さて、気持ちを切り替えまして…ケアサポートセンターようざん藤塚ではお正月らしい遊びや、お菓子作りなどを行いました。福笑いで大笑いし、皆様と白玉ぜんざいを作って食べて過ごしました。また歩行器を使ったりハビリトレーニングなども行って、普段あまり積極的でない利用者様も、「大好きな職員さんの為に」と、頑張っ歩いて下さる姿には感動を覚えます。

今年、二十歳の集いに参加する職員が着物姿を披露しにやってきてくれました。皆様と集合写真を撮り、周りからは「うわあ～、綺麗～」と、喜びの声が。その場の皆様で、二十歳が何年前だったか計算し合い、あの頃に思いを馳せ遠い目をする方や、懐かしそうにお話する方、なんともいえない表情をされる方など、さまざまに語り、充実した時間を過ごしました。



大変なスタートを切った2024年ですが、それ以上の実りある一年になるよう、ケアサポートセンターようざん藤塚職員一同、これからも頑張っていきたいと思います。(植杉)

グループホームようざん栗崎



早いもので新年が明けて1か月以上が経ちました。寒さ厳しい日々が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

グループホームようざん栗崎では、初詣に進雄神社へ行ってきました。皆様、新年がよい年になるように願いを込めて参拝していらっしゃいました。おやつレクリエーションでは甘酒・白玉ぜんざいを、「いい匂いだね。あったまりそうだ。」とお話しながら利用者様と一緒に作りました。書初めにも挑戦していただきました。「何を書こうかな」「難しいね」「うまく書けたよ」とおしゃいながら、力強い字を書いていらっしゃいました。また、二十歳になった職員の成人式をグループホームようざん栗崎にて行い、利用者様も笑顔いっぱいでお祝福してくださいました。

まだまだ、寒い日が続くと思いますが、引き続き体調管理と感染症対策を行い、今後も皆様に笑顔になっていただけるよう、職員一同努力していきたいと思ひます。(松田)



グループホームようざん栗崎第二



寒さも厳しくなっていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。グループホームようざん栗崎第2の利用者様は冬の寒さにも負けず元気に過ごしています。

1月7日は七草粥の日でした。七草とは[せり、はこべら、なずな、ごぎょう、ほとけのざ、すずな、すずしろ]で、7日の朝に七草粥を食べるとこの一年病気にならないといわれているそうです。またお正月に食べ過ぎた胃腸を休め、不足したビタミンを補う側面もあるそうです。本当に良く出来た習慣だと思います。グループホームようざん栗崎第2の利用者様も七草粥を作りました。「これを食べないと一年が始まらないんだよね」と笑顔で召し上がっていました。

また今月に誕生日を迎えた利用者様のお祝いをしました。利用者様の手作りケーキを皆様で召し上がり、とても喜んでいらっしゃいました。

今年も一年皆様が健康で過ごされます事をお祈りいたします。本年も宜しくお願い致します。(渡辺)



ショートステイようざん



ようざん通信をご覧の皆様、こんにちは。

朝の寒さが厳しく中々温かい布団から出たくないという誘惑と格闘している毎日です。

さて、ショートステイようざんでは、1月2日・3日に行われた箱根駅伝を利用者様と一緒にテレビで観戦しながら、ゆったりとした時間を過ごす新年のスタートとなりました。

利用者様方からしたらお孫さんと同年代の選手が集う箱根駅伝。たすきが繋がるにつれ、利用者様方の応援する声にも熱が入って行き、選手の激しい順位の入替わりに一喜一憂していました。

途中の繰り上げスタートのシーンでは、あと十数秒の所で惜しくもたすきを繋げられず、利用者様だけでなく職員達からも「あああ〜〜!!」という声が上がりました。

各選手がゴールする頃には、普段あまり感情を見せない利用者様方にも笑顔が見られ、職員にとっても楽しく嬉しい一時となりました。

利用者様のお手伝い・見守りの中、おやつレクリエーションを開催しました。ホットケーキを焼いている最中、利用者様方の視線が気になり、とても緊張してしまい、引っくり返す際に失敗した時には、「あなた下手ね…」「今度は成功するよ」と、励まして下さいました。

引き続き、利用者様の笑顔が多く見られる様に、たくさんのレクリ



エーションを実施して行きます。

今年一年、ショートステイようざんでは、新しい事を取り入れようと企画中で、まずは私事ではありますが先日、自宅近くの座禅寺で座禅を組む体験をしてきました。座禅を組むことで雑念を捨てる事が出来、心機一転、明日からも頑張っていきたいと思っています。

寒い日が続きますが、利用者様、職員共に健康管理をしっかり行い、風邪を引かない様に体調管理には十分に気を付けて行きます。本年度も宜しくお願い致します。(石井)

ケアサポートセンターようざん石原



今年もあっという間に1ヶ月が過ぎ、2月を迎えています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん石原では先月、1月恒例イベントの“新年会”を行いました。職員による二人羽織で、おそばを食べたり、化粧をしたりで、利用者様からはたくさんの笑顔を頂くことが出来ました。また、こちらも恒例で、職員による“手作りおみくじ”を利用者様に引いて頂きました。大吉を引いた利用者様からは「これは大切に持っておかないとね」と言って下さる方もいました。

今月も利用者様からたくさんの笑顔が頂けるよう、楽しい企画と明るい環境作りに職員一同頑張りたいと思っています！（佐藤）

グループホームようざん八幡原



厳しい寒さが続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

グループホームようざん八幡原では元旦に福笑いをし、皆様で大笑いしたり、毎年恒例となった、八幡原神社への初詣を実施いたしました。今年の神主さんは何故か狐様でしたが……笑。

皆様の今年一年の家内安全と無病息災をご祈念されたのち、手作り絵馬に願い事を書いて頂きました。願い事の中には彼氏が欲しいと書かれた方や家族の事を思われる方。様々な願いを書いていらっしゃ

いました。また、昨年から来日した外国人技能実習生の3名も職場に慣れ親しめるようになり、楽しそうに業務に取り組み頑張っている姿に感銘を受けました。今後は彼女達の国の文化、食事レクリエーション等も検討中です。利用者様、介護スタッフとの更なる親睦を深めたいと考えています。（下山）

ケアサポートセンターようざん飯塚



新年を迎えたと思っていたら、早いものでもう2月。お正月に立てた今年の計画を見直してる今日この頃です。インフルエンザ、コロナもまだまだ耳にするこの時期、体調管理に十分気をつけてお過ごし頂ければと思います。

さて、今回は12月に行ったクリスマス会と門松作りの様子を遅ればせながら紹介させて頂きたいと思います。まず『クリスマス会』です！毎年恒例のヒゲダンスでは利用者様の笑いを誘い、所長のギター演奏に合わせクリスマスソングを合唱し、美味しいクリスマスケーキを口いっぱい頬張りました。そして職員お手製のエビグラタン。利用者様からは「美味しい」とのお言葉をたくさん頂きました。

年末にはこれまた恒例の門松作り！利用者様も一緒に飾り付けをし、談笑しながら楽しいひとときを過ごして頂きました。

元旦には、羽根つき遊びをし、負けた職員の顔に墨を塗り、皆で大笑い。今年も楽しく初笑いを迎えることができました。

このようにレクリエーションなどを通して、利用者様皆様が笑顔で楽しんで頂けるよう、これからも利用者様の安心と個性を大切にしたいケアを行って頂けるよう、職員が協力して心安らく生活を提供して参ります。宜しくお願ひ致します。（清水）

スーパーデイようざん石原



新しい年を迎え早くも1ヶ月が経ちましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？寒い日が続いていますが、体調には十分お気をつけ下さい。さてスーパーデイようざん石原では、年明け最初のイベントとして、新年会・群馬のお正月の遊び『上毛カルタ大会』を開催しました。通常のかるたより大判のかるたを使用して、職員が「鶴舞う形の～」と読み札を読み上げると利用者様から「群馬県」と声上がり「はい！」（パン！）と絵札を取る声と音が響きます。不思議と上毛かるたは、普段控えめな利用者様も積極的に参加されるので、やはり地元で親しまれているのだなぁとしみじみ思いました。カルタ大会の後は飲み会です。



飲み会といってもジュースでの乾杯です。「今年もよろしくね〜♪」と挨拶を交わし、お菓子を召し上がりながら、しばしご歓談いただきました。その他にもお誕生日会を開催して、1月生まれの3名の方をお祝いさせていただきました。3名の方の写真をを使った手作り写真立てをプレゼントとすると「えーっ！こんな素敵な物を頂いていいんですか？」と、とても喜んで下さいました。

寒さが厳しくなりますが、体調管理や感染症に注意しながら、これからも利用者様に笑顔で楽しく元気に過ごして頂けますよう職員一同努めて参ります。（岩熊）

ケアサポートセンターようざん小埜



清々しく新しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は一年の締めくりに恒例のクリスマス会を開催し、利用者様と職員が一体となり楽しいひと時を過ごしました。特に、「ヨッシー先生の手作り教室」と銘打ち、壁飾り用のクリスマスツリーとリースを制作した時には、利用者様は「おやつ」や「食事」の時間になっても夢中で手を休めず「一生懸命」に取り組みまれ、完成した時の笑顔には職員も嬉しくなりました。

今年はクリスマスツリーを正月の「門松」に変身させ、皆様と記念写真を撮りました。また、外国からの技能実習生の職員が日本の風習・食文化である「年越しそば」に挑戦し、利用者様に召し上がっていただき、大変喜ばれました。



お正月は穏やかな天気恵まれ、近くの神社に初詣に行きました。参拝した利用者様の晴れやかな顔が印象的でした。今年も「書初め」を行い、その運筆に感動しました。書初めには「家族」や「初志貫徹」の文字もあり、ご家族への愛情が伝わりました。

また、1月20日は「甘酒の日」ということで、「甘酒」と「たこ焼き」を召し上がっていただき大変好評でした。「ふわふわとしておいしいね」「もっと食べたい」との声が相次ぎました。

ケアサポートセンターようざん小埜では笑い声が絶えません。野球の大谷選手が言った「チームで勝ちに向かう」ではありませんが、職員全体が一体となり、利用者様に寄り添い安心して頂ける介護を引き続き目指していこうと思います。（高橋）

ケアサポートセンターようざん貝沢



ケアサポートセンターようざん貝沢では今年も書初め・おせち・かるたとお正月を全力で楽しみました。

おせち料理をお出しすると、ある利用者様の「おせち料理は見た目がきれいだけお腹がいっぱいになりづらいのよね」との声を受け、他の利用者様が「そうねえ～お腹いっぱい食べるなら私はラーメンか豚カツがいいわ」と笑っていらっしやいました。書初めは皆様真剣でいつもお話好きな利用者様達も無言で集中していましたが集中しすぎて息を止めていたらしく書き終わると(；▽；)=3ハ7ハ7となり職員はびっくりし、他の利用者様が笑っていらっしやいました。

これからも毎日楽しく過ごせる環境を提供できるように職員一同努力してまいります。

令和6年に入り、早くも1ヵ月が過ぎました。今年も私たちの介護事業所は、利用者様とご家族の方々にとって心地よく、安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。お一人お一人に合った温かいサポートを提供し、笑顔と感動の瞬間がたくさん生まれる場所でありたいと考えております。また、スタッフ一同、より一層のスキル向上と情熱のこもったサービス提供に励んでまいります。お身体の健康はもちろん、心のケアも大切に、皆さまが安心して日々をお過ごしいただけるよう努めてまいりますので、今後共よろしく申し上げます。(伊藤)



ケアサポートセンターようざん八幡



皆様こんにちは、2月は寒さが厳しい季節ですが、暦の上では立春を迎え1日また1日と春の訪れを感じている今日この頃です。

さて、今回は私自身の事を少しお話させて下さい。ようざんへ入職し9年、今年の9月で10年目を迎えます。9年と言うと長いように感じますが、実際はあっという間に月日が流れ、初めて入職した日から今日までの日々の思い出が走馬灯のように浮かんできます。嬉しかった事、楽しかった事、悲しかった事、そして数えきれない程の「ありがとう」の言葉を言って頂いた事、沢山の利用者様に会えたご縁…本当に感謝しか言葉が見つかりません。この先も、数々のご縁を大切に、より一層精進して参ります。そして、悔いの残らないよう生活して行きたいと思えます。ケアサポートセンターようざん八幡へ異動し2年目、まだまだ若い事業所ではありますが、この先も皆で力を合わせ、ケアサポートセンターようざん八幡にしか出来ない最良の在宅ケアを目指し、職員一同頑張りたいと思えます。10年目の次は15年を目指して頑張ります。まだまだ寒い日が続きますがどうぞご自愛くださいませ。(大塚)

グループホームようざん倉賀野



立春を迎えましたが、まだまだ冬真っ只中といった感じです。皆様いかがお過ごしでしょうか？

グループホームようざん倉賀野では、1月のおやつレクリエーションとして『白玉おしるこ』を作りました。入居者様と一緒に白玉を丸め茹でる作業を行いました。『上手く丸められた！』や『白玉が浮いてきたよ。お皿にあげても大丈夫？』など明るい声が飛び交っていました。そして出来上がった白玉おしるこを『甘くて美味しいね』『体が温まるね』など笑顔で会話しながら、召し上がって頂きました。

寒い日が続く散歩に行くのが難しい為、室内で出来る体操を日々行っています。入居者様に楽しんで頂けるよう、ラジオ体操の他に童



謡や歌謡曲を唄いながら体を動かしています。様子を見ながら継続して行っていきたくと思います。

春の訪れはまだもう少し先…まだまだ厳しい寒さが続きます。体調を崩されませんよう、お気を付けてお過ごし下さい。(大森)

スーパーデイようざん小埜



スーパーデイようざん小埜の玄関には手作りの鳥居が設置され、全員が絵馬に願いを込めました。新年会ではおみくじと福笑いで福を呼び込むことにしました。おみくじで大吉、中吉、小吉があり「初恋の人に会える予感」に反応し皆様ワクワクしながら開いていたのが印象的でした。

おやつレクリエーションの白玉粉で作った苺大福は大人気でした。「こんな美味しい大福初めて食べたよ！」「幸せ〜」と満面の笑みを浮かべていらっしゃいました。食事レクリエーションでは6日の七草粥に続き、ラーメンの日に醤油ラーメンと餃子、ミニチャーハンを頂き



ました。ドライブレクリエーションでは、初詣ウィークと題して烏子神社へ行き手を合わせ写真撮影してきました。

これからも利用者様の「笑顔」を大切に、沢山のイベントを企画していきたいと思っています。(綾小路)

介護付き有料老人ホームグランツようざん

寒さもいよいよ厳しくなる季節となりました。

コロナ禍の自粛生活から解放され、ようやく外出できるようになった介護付き有料老人ホームグランツでは、今年こそは！と意気込み進雄神社に初詣に出かけました。希望者のみのご案内でしたが、初めて行く方も多く、進雄神社の大きさに驚かされている姿も、また久しぶりの外出にドキドキ、ワクワクしている姿も印象的でした。出かけない方も介護付き有料老人ホームグランツの絵馬に願い事を書いて楽しんだり、健康や平穏を願いながら新年を無事にスタートできたと安心しています。

また、三味線の慰問、サクソ奏者の慰問を行うことが出来ました。慰問の再開を喜び、「前の列に並びたいから早くいこうかしら」とワクワクする姿や「毎月音楽会をやってほしい」など嬉しい意見を頂き、2種類のジャンルの音楽を皆さん本当に楽しまれている様子に大変うれしく思います。また職員と利用者様みんなで楽しめるイベントを開催したいと思います。(鈴木)



ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-7720
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-8511	027-362-7720
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アングアンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アングアンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市八幡町 768-56	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん八幡	027-386-6703	027-386-6704
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
群馬県高崎市綿貫町 82-1	介護付き有料老人ホーム	グラシアようざん	027-386-3603	027-386-3604
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541** ようざん で 老 後 良い

お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。